

がん治療薬の新しい標的因子ZIC5

A new cancer drug target ZIC5

【技術の概要】

- ◇ 想定される用途: メラノーマ、前立腺がん、その他がん治療の分子標的
- ◇ 特徴
 - ・ ZIC5は、上皮間葉形質転換(EMT)関連遺伝子。
 - ・ ZIC5遺伝子の機能を抑制・阻害すると、メラノーマおよび前立腺がん、その他がんの腫瘍細胞悪性化を抑制する。
 - ・ がん特異的に高発現しているZIC5がSTAT3とFAKを活性化し、メラノーマの薬剤耐性を更新させていることを明らかにした。
 - ⇒ 抗がん剤耐性阻害剤への展開可能性あり。
 - ・ 正常組織における発現が限局している為、ZIC5 を阻害することで副作用がでることは少ないと考えられる。

【ライセンス可能な特許】

- ◇ 腫瘍細胞の悪性化抑制剤及び抗腫瘍剤(WO2016178374)

【企業の皆様にご検討をお願いしたいこと】

- 1) 発明者との面談、共同研究・共同開発
- 2) 特許の実施許諾契約、オプション契約

【主な論文】

- 1) Satow R, Nakamura T, Kato C, Endo M, Tamura M, Batori R, Tomura S, Murayama Y and Fukami K. ZIC5 drives melanoma aggressiveness by PDGFD-mediated activation of FAK and STAT3. *Cancer Res.*, 77(2), pp366-77, 2017.
- 2) Satow R, Inagaki S, Kato C, Shimosawa M, Fukami K. Identification of zinc finger protein of the cerebellum 5 as a survival factor of prostate and colorectal cancer cells. *Cancer Sci.*, 108(12), pp2405-2412, 2017

代表発明者:

深見 希代子

東京薬科大学 生命科学部

ゲノム病態医科学研究室 教授

連絡先 : JST知的財産マネジメント推進部
ライセンス担当

phone: +81-3-5214-8486

e-mail: license@jst.go.jp

www.jst.go.jp/chizai/

